

もとぶ議会だより



# ハイナイ

第134号

令和5年7月31日  
発行

## 6月10日はモトゥブの日



### 主な誌面紹介

## 令和5年3月定例会

- |                  |     |                       |       |
|------------------|-----|-----------------------|-------|
| ●一般質問一覧          | 2   | ●専決処分について             | 9     |
| ●一般質問            | 3-7 | ●県内視察・北部地域道路網整備促進決起大会 | 10-11 |
| ●3月定例会・5月臨時會議決結果 | 8   | ●現場踏査・編集後記            | 12    |

令和  
5年

# 3月定例会一般質問議会だより掲載一覧

掲載順	質問者	質問事項
1	喜納 政樹 議員	1.第一渡久地橋の橋梁工事について 2.社会教育の振興について
2	具志堅 勉 議員	1.本町の指定ゴミ袋を新たにSSサイズを作成する事は可能か 2.宿泊税と入島税(水納島)の導入は可能か 3.渡久地第一橋の架け替えについて
3	山川 竜 議員	1.空き家の現状把握及び有効活用について 2.ふるさと納税の返礼品開発について 3.宿泊税導入の検討について 4.保育士への支援について
4	仲宗根 須磨子 議員	1.子どもたちが安心して学校生活を送れるように
5	具志堅 正英 議員	1.備瀬区海岸(砂浜)の保全について 2.町道大嵐線の整備について 3.施政方針より

※議会だよりに掲載されている一般質問の内容は各議員が会議録に基づいて要約したものを掲載しています。

## ぎかい豆知識

### Q.賛成と反対の数が同じ場合、議案はどうなるの？

A.議長決裁(議長が可決・否決を決める)になります。現状維持(条例や予算を可決すると元の状態にすることが難しいため)の観点から否決することが望ましいとされています。

### Q.定例会と臨時会の違いは？

A.定例会は条例で開く事が定められている議会で本部町議会は年4回(3月・6月・9月・12月)と定めています。それ以外の議会は臨時会となります。一般質問は定例会で行う事になっています。

### Q.一般質問と質疑の違いは？

A.質疑は議案(条例や予算など)に対して行われ原則3回までとなっています。一般質問は本部町の行政全般について議員が町に対して説明を求めたり考え方を確認することです、本部町議会は発言時間を40分としています。

### Q.議員っていくらもらえるの？

A.議員の報酬は条例に定められていて毎月支払われます。議長32万円、副議長27万3千円、常任委員長25万8千円、議員25万円のほか、夏と冬の年2回期末手当が支払われます。

1. 第一渡久地橋の橋梁工事について
2. 社会教育の振興について



## 1. 第一渡久地橋の橋工事について

## 一般質問

**喜納議員** 現在、通行止めになつてゐる第一渡久地橋の状態を伺う。  
**町長** 現在、通行止めとなつてゐる第一渡久地橋の状況でありますけれども、この橋は、沖縄国際海洋博覧会が開催された昭和五十年、一九七五年のことですけれども、沖縄県が県道のいわゆる橋梁として架設しております。その後、本部町へ道路ごと移管され、本町が管理をしてきております。第一渡久地橋の橋桁は金属製で腐食が進行していくため、町としては平成二十六年より架け替えの実施設計を行なうなどその準備を進めてきておりました。しかし、沖縄県による県道八十一号名護本部線の橋梁、いわゆる渡久地橋の架け替え事業が着手されることとなつたため、町と

しては地域住民の負担など総合的に判断いたしましたて、第一波久地橋の架け替えにつきましては、先延ばしをしてきた経緯がござります。そのような中、今年1月に橋桁の腐食が原因と見られる橋の沈下が確認されておりました。当初は沈下が見られる橋桁を避けるように、橋の片側だけを通行止めとしておりましたけれども、専門家や関係機関の意見などを聞き、それを踏まえながら、利用者の安全を最優先に考え、二月三日に全面通行止めとしたところでござります。現在は、通行止めから1か月以上が経過しておりますが、沈下の進行されておりる状況は確認されておりません。

## 2. 社会教育の振興について

**喜納議員** 現在、本町においては埋蔵文化財を専門とする学芸員が不在であるが、その理由を伺います。

**教育長** 本町における令和四年度までの埋蔵文化財調査実施の現状であります。個人住宅建設に伴う調査を実施しております。現在本町には専門の学芸員

がいないため、沖縄県文化財課へ職員派遣を依頼し、現地調査を実施していることもあります。喜納議員 本町においては埋蔵文化財とは主に貝塚になつております。して、今、実際に具志堅瀬底、浜元に貝塚が文化財として指定をされている中で、本町の中で周知の埋蔵文化財包蔵地と指定している場所、地域、どの程度あるのか伺いします。

**教育委員会事務局長** 本部町の遺跡といふことで一九九一年二月に本部町教育委員会が主体となつて県のほうが調査を行い、まとめた冊子がござります。その中で本部半島内で捉えられております遺跡といふうな捉え方ですので、御嶽とか古墳もございます。

**喜納議員** それだけの包蔵地がある中で、開発業者から埋蔵文化財の事前申請願が出て試掘調査を行わないといけないと言うのに学芸員が不在なので、県に

教育長 先ほど、数育  
委員会、担当班の負担  
とも喜納議員からもあ  
りましたが、我々も  
この二、三年そういう  
ふうに捉えておりまし  
て、実は三月九日付に  
本部町に任期付職員、  
専門員ということで、  
今回、この文化財に關  
する専門員の募集を町  
のホームページにアッ  
プしております、今  
現在動いているところ  
であります。

1. 本町の指定ゴミ袋を新たにSSサイズを作成する事は可能か
2. 宿泊税と入島税（水納島）の導入は可能か
3. 渡久地第一橋の架け替えについて



## 一般質問

具志堅 勉 議員

**具志堅議員** 一、本町の指定ごみ袋を新たにSSサイズを作成する事は可能か  
の指定ごみ袋を新たにSSサイズを作成する事は可能か。家庭用ごみ袋としても一人暮らしの方には最適だと考えています。又、スーパーなどのレジ袋として活用出来ればお客様も喜び、CO<sub>2</sub>削減にもつながり環境にも優しく経済効果につながると思います。

**町長** 本町では、平成28年2月1日のごみ有料化に伴い、大、中、小の三種類の指定ごみ袋を製造しております。加えてSSサイズの指定ごみ袋の製造及びレジ袋として使用する件につきましては、同じごみ袋を使用している今帰仁村や本部町です。今帰仁村清掃施設組合

並びに町内のごみ収集事業者をはじめ、そして色々な事業者などの意見も聴衆し、それも反映させながら現実的な可能性についていか程なのかという事で見当してまいりたいと考えております。

**具志堅議員** 本町のごみ袋にかかる製造や販売委託料などの費用対効果を伺います。

**健康づくり推進課長** 昨年実績では、約二千七百万円程度の手数料が入つてきております。

ごみ袋の製造印刷費用が九百万程度かかっております。販売委託料が年間五百七十万円程度出ているような状況であります。これを合わせた全額が大体一千五百万円程度になります。又、ごみ収集業者への委託料が昨年二千二百万円かかっております。非常に財政的化等、減量化につながる事については前向きにありますので、しつかり有料検討してやっていきたい

**具志堅議員** 二、宿泊税と入島税（水納島）の導入は可能か。  
**町長** 宿泊税及び入島税は法定外目的税に当たります。法定外目的税を新設する場合に、総務大臣との細かい協議、そして同意が必要となってきます。たっては、宿泊税及び入島税の関係機関となる総務大臣への協議に当たっては、宿泊業者や船舶業者などの皆様方とのいわゆる合意形成も必要かとを考えます。本町での道入に関しましては、旦のほうとも充分な協議をしながら、今後しっかりと前向きな判断、取り組みをしていきたいとこのように考えている所でございます。

として、伊平屋村が四千百万円、渡嘉敷村は一億二千五百万円の税収がありました。又座間味村は、美ら島越として一億四百万円の実績があります。本町でも水納島に渡る際に入島税を頂く事が可能か伺います。

ついて。令和5年2月3日より、橋の老朽化で通行止めとなっています。長期にわたり通勤、通学の生活道路として活用されてきました。今後の架け替えの予定について伺います。

**町長** 架け替えの早期実現のため、町単独予算による修正設計業務を、令和4年度の補正予算で早急に提案しております。この補正予算が可決されましたら、速やかに修正設計に着手いたします。現在、国土交通省の補助金であります。道路メンテナンス事業の活用を念頭に沖縄県土木建築部と調整を進めており、第一渡久地橋の架け替えが一刻も早く実現出来るよう取り組んでまいりたいとのよう考へております。

**具志堅議員** 橋の復旧も大事ですが、人が渡れる仮橋みたいな形で、つくれないか伺います。

**建設課長** 修正設計業務で可能な限り検討してまいりたいと考えております。

# 1. 空き家の現状把握及び有効活用について

# 2. ふるさと納税の返礼品開発について

# 3. 宿泊税導入の検討について

# 4. 保育士への独自支援について



## 1. 空き家の現状把握及び有効活用について

**山川議員** 町内の空き家数を伺う。町長 平成28年から29年にかけて空き家実態調査を行い、169件、その内リフォーム困難と思われる特定空き家が61件。

**山川議員** 現在の空き家対策について伺う。

**町長** 移住者に空き家の紹介を行い、空き家解消及び定住の促進を図っている。

**山川議員** 関東圏から地方に移住する移住者に対して、移住支援金制度をご存じか。

**企画商工観光課長** 沖縄県が地域再生計画という計画を国に申請しないと、取り組めない状況がある。県に問合せした所、今後、国と調整し地域再生計画を申請していくといふので、その後、

**山川議員** 県も導入に向けた議論を活発化しており、いざれ県全域で宿泊税が導入される可能性が高い。県が宿泊税導入ということであれば、財源について県と本町の間の配分額はしっかりと示すべきと考える。観光における新たな財源のスタートをしっかりと議論し尽くす事は、観光立町として将来に渡り大切な事だと考えるが、見解を伺う。

**町長** 観光業界との合意形成や総務省との協

**山川議員** よい保育を行なうには保育士に余裕を持たせ、待遇を改善することが必要です。それが、保育現場の実情として国基準の保育士配置数が実情に合わないということは既にご承知のことだと思います。実情について伺う。

**町長** 配置基準に関しては、全国的にも見直しの声が上がつており、本町の保育現場からもその辺を懸念してい

**山川議員** 本町の保育士への独自支援が必要ではないか。子どもを産み育てやすい環境づくりと連携について、ぜひ継続して本部町で保育士をして頂きたいが、現状や対策について伺う。

**子育て支援課長** 国も離職について、ぜひ継続して本部町で保育士をして頂きたいが、現

**町長** その辺を懸念していは、全国的にも見直しの声が上がつており、本町の保育現場からも保育士負担軽減と乳児に対する安全確保の質の向上の観点

**山川議員** 我々はもつと関心を持って保育士

**山川議員** 積極的な返礼品開発は必要な返礼品開発は必要だと考える見解を伺う。

**町長** 積極的な返礼品開発は、自治体財源確保と地域経済活性化に極めて重要な要素だ。本町を全国にPRできる返礼品開発にこれまで以上に取り組んでいきたい。

**山川議員** 次年度、町独自の宿泊税導入について対応していきたい。後県のほうとも協議して、検討委員会を発足する予定はあるか伺う。

**山川議員** 次年度、町について検討した。新型コロナウイルスの影響などにより先送りになつている状況であつたが、再度活性化させながら地域を含めた組織再編も視野に入れながら、前に進めていきたい。

**山川議員** 例えば、1.3の0歳児保育に関する大変だという認識はあるか。

**子育て支援課長** 0歳児保育課としては、渡久地保育所も管轄しておりますので、その大変さは認識している。

**山川議員** 一般的によく聞く、若い保育士の離職について、ぜひ継続して本部町で保育士をして頂きたいが、現

**町長** その辺を懸念していは、全国的にも見直しの声が上がつており、本町の保育現場からも保育士負担軽減と乳児に対する安全確保の質の向上の観点

**山川議員** 我々はもつと関心を持って保育士

**町長** その環境をつくり上げ

**山川議員** さんには、まさに目を向けていくべきじゃないかと思うが、町長の見解を伺う。

**町長** 人間形成における

**山川議員** まさに、地域の環境づくりが、町長の見解を伺う。

**町長** まさに、地域の環境づくりが、町長の見解を伺う。

**山川議員** まさに、地域の環境づくりが、町長の見解を

## 1. 子どもたちが安心して学校生活を送れるように

仲宗根議員「生理の貧困を考える会おきなわ」という団体の考え方方に背中を押されて今日の一般質問に至りました。その団体の発行した一枚のチラシには「なぜ学校のトイレに生理用品を設置する必要があるの?」という見出しがあり、続いて「トイレットペーパーがなかつたらどう思いますか?あるのが当たり前だと思つているのは尿や便が生理現象であり、トイレットペーパーがないと困るからではないですか?女性の生理も生理現象です。トイレットペーパーと同じように生理用品も置いてほしいですね。」とありました。この文言を見た時、私は目からウロコが落ちるような思いでいた。私自身も女性でありながら生理用品は

A black and white photograph of a woman with dark hair and bangs, wearing a white surgical mask and a dark blazer over a patterned blouse. She is standing behind a podium with a microphone, looking slightly to the right. The background is dark and textured.

自分で準備をするのが当たり前だと思つてきましたし、思はれてきました。それがあつたからです。それが生理現象である以上、トイレットペーパーがあるのと同じようにナップキンも女子トイレにあつていいよねという考え方と共に共感しました。それでは今日は忌憚なくオーブンに一般質問で議論を重ねていきたいと思います。

仲宗根議員 保健康室においてあるのもいいと思います。しかし子供たちの90%以上がトイレの個室に置いてほしいというアンケート結果があります。教室から保健室にナップキンを貰いに行き、さらにトイレへ行き教室に戻つて来るという流れが休み時間の10分間では、とても足りない。トイレの個室に備えてあれば次の授業にも遅刻することなく望めるということです。

教育長 県の調査ではトイレに設置されていない学校が37%くらいあるとのこと。衛生面や生徒指導面が気になるとか、直接、保健室に来てくれたたら指導もできるし、コミュニケーションを通して、より学校や家庭の様子がわかるようになり、もつと幅広い支援ができるという考え方があるようです。

仲宗根議員 ナップキンは一個ずつ個包装されていてトイレットペーパーよりもはるかに清潔です。子供たちが生理用品で悪ふざけをす

るような事があれば、それは知識がないからに過ぎません。いい機会だと捉えて男女問わず生理について、きちんと教えることが大事なのでは。それが教育というものだと思います。生理は尿や便のよう、ある程度我慢できるものではあります。生理周期の安定しない子供たちは、突然やつてくる出血で衣服を汚したり、お腹の痛み等による体調不良が原因で不登校やひきこもりになる可能性があります。それが学力低下の要因にもなりうる。内気な子ほど保健室に行けず苦しんでいるのではないか。経済的困窮、ネグレクトや虐待、父子家庭という環境下にある等の理由で生理用品を手に入れる事ができず、周りに助けを求める事もできず辛い思いをしている子供たちがいる事も懸念される。そういう子供たちは勿論の事すべての子供たちが一日の大半を安心

して快適に過ごせるような学校の環境を整えるのが私達、大人の責任ではないか。現行の保健衛生費に加えて、民間からの寄贈品も活用し、足りない分があれば予算化しトイレの個室にも常備する事を提案します。せっかくの予算をより子供たちの望む形で活用したらいかがでしようか。

1. 備瀬区海岸(砂浜)の保全について
2. 町道大嵐線の整備について
3. 統括監について



# 1. 備瀬区海岸（砂浜）の保全について

**具志堅議員** 砂浜の砂の流出とイノーラの水深が浅くなつたことによつて漁業にどのような影響があるか、そして砂浜の砂の流出を防ぎ砂浜を保全するにはどのような対策が必要だと思います。  
**町長** 水深が浅くなることで海水温が上昇し、海藻や魚が減少することが懸念されます。砂浜を保全する対策は砂が減少している海岸へ移動することでイノーラへの再流出を防ぐことが可能だと考えております。

農林水産課長　自然の砂浜の中でイノ－全体は今のところなかなか難しいのかなと思っています。砂が堆積することでもズクに影響がないように今後も監視しながら、また船着き場の利用が可能になるように浚渫なども考えたいと思います。

具志堅議員　この砂の流出の原因が台風、冬の強い北風や、コンクリートの階段式の護岸、離岸流、海洋博記念公園の人口ビーチ、海藻などさまざまがかかるなりイノ－の水深が浅くなっていく。イノ－の今の状況を県や国とも協力しながら対策を取つてほしいと思います。町長に伺います。

町長　今問題、課題提起されておりますけれども、科学的根拠の中でどうなのか、そして町がまたどうできるのかなかなか判断できないなと思っております。県のほうとも何かできるのか相談をした

## 2. 町道大嵐線の整備について

2. 町道大嵐線の整備について

**町長** 水深が浅くなることで海水温が上昇し、海藻や魚が減少することが懸念されます。砂浜を保全する対策は砂が減少している海岸へ移動することでイノシシへの再流出を防ぐことが可能だと考えておりま

念公園の人口ビーチ、海藻などさまざま要因がかさなりイノーの水深が浅くなつていく。イノーの今の状況を県や国とも協力しながら対策を取つてほしいと思います。町長に伺います。

**町長** 今問題、課題、提起されておりますけれども、科学的根拠の中はどうなのか、そして町がまたどうできるのかなかなか判断しないなと思つております。県のほうとも何かできるのか相談をした

**具志堅議員** 砂浜の砂の流出とイノーラの水深が浅くなつたことによつて漁業にどのような影響があるか、そして砂浜の砂の流出を防ぎ砂浜を保全するにはどのような対策が必要だと思うか伺います。

しながら、また船着き場の利用が可能になるよう浚渫なども考えたいと思います。

いと思います。いろいろ施策をして第一次産業の振興を図つておりますので、モズクも生産量としては毎年100t前後ありますので、これを維持していくためにもイノ－の漁場環境と自然の砂浜の栽培ができるようになってこれからもモズクの栽培ができます。町にも頑張っていただきたいと思います。

**町長** モズクの生産振興に対するとても重要なことだと認識しております。環境保全というものはある意味ではいろんな観点から重要な課題でございます。また集落でも一致団結をしながら環境保全に努めていただければなと思つております。

**具志堅議員** イノ－や海岸の環境保全は現場の漁業者の意見を聞いていただいて対策を講じていただきたいと思います。

あつたんで、急に調査  
しまして、すぐにガレ

危険じゃないんじやないかという対応で自分側はやつていたので。この前のは警察から連絡があつて、人が落ちたよということがあつたんで、急に調査しまして、すぐにガードレール発注していくま

町長　水深が浅くなることで海水温が上昇し、海藻や魚が減少するところが懸念されます。砂浜を保全する対策は砂が減少している海岸へ移動することでイノーニーへの再流出を防ぐことだと思いますか伺います。

岸、離岸流、海洋博記念公園の人口ビーチ、海藻などさまざま要因がかさなりイノーの水深が浅くなっていく。イノーの今の状況を唱えています。町長に伺います。

いと思います。  
**具志堅議員** 町がいろいろ施策をして第一次産業の振興を図つておりますので、モズクも生産量としては毎年100t前後ありますので、これを維持していくためにもイノーの漁場環境と自然の砂浜の海浜の対策をしていただいてこれからもモズクの栽培ができるよう町にも頑張つていただきたいと思います。

**町長** モズクの生産振興に対しても重要なことをござりません。

ます。町道大嵐線の入口から県営並里農道との間の道路沿の大嵐線から下の満名川まで6m以上落差がある所。並里浄水場から県営並里農道までの崩落しそうな所。この道路川沿に捨てられて、放置された粗大ゴミの対策をどうするのか伺います。

のと思ひます。町長には頑張つていただきた

具志堅議員 統括監の設置で本町の行政組織が強化され、住民生活が豊かになつていくものと思います。町長には頑張つていただきたいと思います。

町長 水深が浅くなることで海水温が上昇し、海藻や魚が減少する事が懸念されます。砂浜を保全する対策は砂が減少している海岸へ移動することでイノーニーへの再流出を防ぐことが可能だと考えており

念公園の人口ビーチ、  
海藻などさまざま要因  
がかさなりイノーの水  
深が浅くなっていく。  
イノーの今の状況を愚  
や国とも協力しながら  
対策を取つてほしいと  
思います。町長に伺い  
ます。

**具志堅議員** 砂浜の砂の流出とイノーラの水深が浅くなつたことによつて漁業にどのような影響があるか、そして砂浜の砂の流出を防ぎ砂浜を保全するにはどのような対策が必要だと思うか伺います。

しながら、また船着き場の利用が可能になるよう浚渫なども考えたいと思います。

いと思います。いろいろ施策をして第一次産業の振興を図つておりますので、モズクも生産量としては毎年100t前後ありますので、これを維持していくためにもイノ－の漁場環境と自然の砂浜の栽培ができるようになってこれからもモズクの栽培ができます。町にも頑張つていただきたいと思います。

**町長** モズクの生産振興に対するとても重要なことだと認識しております。環境保全というものはある意味ではいろんな観点から重要な課題でございます。また集落でも一致団結をしながら環境保全に努めていただければなと思つております。

**具志堅議員** イノ－や海岸の環境保全は現場の漁業者の意見を聞いていただいて対策を講じていただきたいと思います。

### 3. 統括監について

**3. 統括監について**  
**具志堅議員** 町長の施政方針の中で、統括監を設置するとあります。が、町長としてはどのような役割を考えているか伺います。

**町長** 統括監は2名の配置を考えております。主に住民生活部門を取りまとめる統括監と、そしてもう一つ主に産業振興部門を取りまとめる統括監、それぞれ1名を考えているところでございます。本町は多様化・複雑化する行政需要に迅速かつ的確に対応するため、課を横断した事業を取りまとめる役を担う統括監の職が必要だと、このように考えておりまます。従来の枠組みにとらわれず、積極的な組織体制の強化が必要だとこのように考えております。

**具志堅議員** 統括監の設置で本町の行政組織が強化され、住民生活が豊かになっていくものと思います。町長には頑張っていたときたいと思います。

令和  
5年

# 第1回本部町議会定例会(3月)審議案件一覧

議案番号	件 名	議決の結果
報告第1号	令和5年度沖縄県町村土地開発公社事業計画について	報告
議案第1号	専決処分の承認を求めるについて(本部町職員定数条例の一部を改正する条例の制定)	原案可決
議案第2号	本部町個人情報の保護に関する法律施工条例の制定について	原案可決
議案第3号	本部町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	原案可決
議案第4号	本部町職員の定年等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第5号	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第6号	本部町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第7号	本部町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第8号	もとぶ文化交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第9号	本部町製氷荷捌き施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第10号	もとぶ文化交流センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第11号	町道の路線変更について(謝花嘉津宇線)	原案可決
議案第12号	町道の路線変更について(具8号線)	原案可決
議案第13号	令和4年度本部町一般会計補正予算について	原案可決
議案第14号	令和4年度本部町国民健康保険特別会計補正予算について	原案可決
議案第15号	令和4年度本部町後期高齢者医療特別会計補正予算について	原案可決
議案第16号	令和4年度本部町公共下水道特別会計補正予算について	原案可決
報告第1号	予算審査特別委員会委員長報告	報告
議案第17号	令和5年度本部町一般会計予算について	原案可決
議案第18号	令和5年度本部町国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第19号	令和5年度本部町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第20号	令和5年度本部町公共下水道特別会計予算について	原案可決
議案第21号	令和5年度本部町水道事業会計予算について	原案可決
議案第22号	副町長の選任同意について	同意
議案第23号	本部町教育委員会委員の任命同意について	同意

令和  
5年

# 第2回本部町議会臨時会(5月)審議案件一覧

議案番号	件 名	議決の結果
報告第2号	専決処分の報告について(本部町学校給食共同調理場改築工事(機械))	報告
議案第24号	専決処分の承認を求めるについて(職員の給与に関する条例)	不承認
議案第25号	専決処分の承認を求めるについて(本部町税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第26号	専決処分の承認を求めるについて(本部町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認
議案第27号	本部町ガラス系資源リサイクル施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第28号	令和5年度本部町一般会計補正予算について	原案可決
決議第1号	議員派遣の件	原案可決

# 6月臨時議会 議案第24号「職員の給与に関する条例の一部を改正する条例」について、専決処分が不承認された件について

## ●議案第24号の専決処分書の抜粋

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、地方自治法第179条第1項の規定により、専決処分したので、同条第3項の規定により報告し、承認を求める。

### 提案理由

新たに統括監の職務を設置したことに伴い、職員の給与に関する条例の一部を改正する必要がある。議会を招集する時間的余裕がないことから、専決処分する。

### 議員意見 以下、令和5年第2回臨時会会議録より抜粋

統括監という新たな職を設置したということで、統括監の役割や町政に対してどのような影響があるのかを色々と議論した上で進めていくのを望んでいましたが、専決処分という方法で出てきた事に対して驚きと議会軽視と言わざるを得ません。

理由として、議会を招集する時間的余裕がないことから専決処分したということですが、時系列から追っていくと、3月9日に定例議会の施政方針の中で、町長は統括監設置に関するをおっしゃっていました。行政当局として流れとして、その時点で関係条例、関係規則の整備に動くべきだと思っておりました。しかし、議会ではそれもなく、その後4月1日に専決処分して今に至っています。時間的な余裕がないとおっしゃっておりますが、3月定例議会を延長しても専決処分ではなく、条例の改正をすべき時間があったと思います。そういう事からも議会を招集する時間的余裕がないということは、理由にあたらないと思います。

### 当局の見解

本来ならば、議会の延長、臨時議会でなすべきであるのは承知しております。臨時議会も視野にいれてもましたが、間に合わないのが現状でした。いくつかの方法も検討しましたが、期間が短かった為、専決処分させていただいたということでございます。

新しい時代を迎えるこのタイミングというようなことで急遽急いだ訳であります。コロナ後の疲弊した地域経済、観光経済、地域をどう元気づけるのかを考えた中で急がなければならぬ時代背景を迎えたというようなことの中で、急いで意思決定したというようなことであります。その意思決定の中で十二分に考え方が浸透できなかった事については、反省しながらこれから対応に生かしていきたいと思っております。

### ●「専決処分」とは、

本来は議会が議決しなければならない事件を、時間的に議会の招集を待てない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、例外的に町長等が議会の議決に代わり意思決定することです。専決処分には、2種類あります。

1つ目は、時間的に議会の招集を待てない場合などの専決処分です。この場合、議会への報告と、議会の承認が必要です。

これまでの例では、特に緊急を要するものとして、大雨や台風による災害復旧のための応急措置などがあります。

2つ目は、軽微な内容で、あらかじめ議決によって指定(委任)している専決処分です。この場合、議会への報告は必要ですが、あらかじめ指定しているので承認は必要ありません。

議決を経た契約の変更のうち一定額を下回るものなど、あらかじめ定めた上で専決処分を行っています。

## 本部町議会県内視察



読谷漁港セリの様子



沖縄ハム読谷工場を視察

## 北部地域の道路網の整備促進並びに 離島架橋の早期実現に向けた決起大会

令和5年4月27日、名護市民会館にて北部地域の道路網の整備促進並びに離島架橋の早期実現に向けた決起大会が行われました。大会宣言では、北部12市町村「やんばるはひとつ」、一体となって命と暮らしを守る道づくりの推進に果敢に行動していくこと誓うと宣言され、最後にはがんばろう三唱が行われました。



# 本部町議会県内視察の報告

広報調査特別委員会  
委員長 仲宗根 須磨子

令和5年6月9日～6月10日の1泊2日で県内視察が次の行程で行われた。

6月9日(1日目) 8時30分(役場出発)→10時(読谷村都屋漁港視察)→11時20分(読谷村沖ハム工場視察)  
→14時(うるま市うるマルシェ視察)→17時(那覇市ホテル着)  
6時10日(2日目)10時30分(ホテル出発)→11時(糸満市お魚センター視察)→13時(パレットくもじ前広場：  
610もとぶの日イベント参加、視察)→視察終了後役場へ

読谷村の都屋漁港では、セリのまつ最中。様々な鮮魚が並ぶ中、グルクンが大量に水揚げされていた。県内大手の卸業者(2社)が購入することになっていて、この時期は毎日、大量に水揚げされるとのこと。5kgずつビニール袋に小分けされ、ひと袋ずつ氷といっしょに発砲スチロールの箱に入れられ、どんどん冷凍車に詰めこまれて行く。仲買人の他に地元住民や観光客も見学に訪れていた。セリが終わると荷さばき所隣の直売店に鮮魚が並び一般の人達でも購入出来る仕組みになっている。2Fでは海産物料理の食事ができるようになっていて、海外からの観光客も増え、既存の施設では対応できない状況にあるとのこと。港内には船体に「最大搭載人員35人(旅客24人)と書かれた船が停泊していた。漁の様子を旅客が見学できる造りになっていることから観光漁業船だとわかった。

沖ハム工場では、会長が自ら、杖をつきながらも元気に案内し、説明もされていた。大型バスで観光客も訪れ、オキハムの数多くの商品の中から、お土産を買い求めていた。会長が力を込めて語ったのは戦後の何もない焼け野原の状況から産業を始めたこと。短い時間ではあったが経済人としての熱い思いに加えて、地域への貢献、人材の育成、文化や自然環境を大切に守り、二度と戦争のない平和な世界を築いていくことへの強固な思いを力説していた。

うるマルシェは農産物を中心に加工食品等を販売。本部町のかりゆし市場の4～5倍くらいの広さで品数も充実。客数も多く、それぞれ目当ての品々をカゴ入れレジに並んでいた。お魚センターも規模が大きく、鮮魚やさしみ、にぎり等の他にも海産物が様々あり、目の前で焼く焼き鳥等のおいしそうな匂いもたちこめていた。他にも手軽にイカ墨汁を作ることができるように2～3人分の具材がパックになり持ち帰りできるようになっていた。

パレットくもじ前広場では第9回もとぶの日が開催され、出店は商工会や観光協会、郷友会の皆さんでにぎわっていた。町長が本部町の特産品を大体的にアピール。アセロラ、シークヮーサー、パイン、マンゴー、パッションフルーツ、キレキンゴーヤー等や、その加工品、そしてあじさいの花に至るまで。本部町の歌手(島成美さん)のステージもあり、大いに活気づいていた。

今回の視察研修を終えて、これからわが町づくりに生かせそうな、参考になるヒントが少なからずあったと感じました。

## 現場踏査実施



## 伊豆味みかんの里



## 伊豆味小中学校体育館



## 新淨水場



地図志堅尾ノ志堅尾ノ町

## ●現場踏査とは、

予算審議に関する現場へ直接足を運び全議員で踏査(現地調査)すること。

3月定例会にて、現場でそれぞれの事業について詳細な説明を受けながら踏査を行いました。

全議員で確認することにより、机上だけではわからない課題や指摘箇所について、その場で意見や要望を伝えながら役場職員とともによりよい町づくりにつなげています。

本部町議会は3月・6月・9月・12月と年4回の定例議会が開催されます。

お問い合わせは議会事務局まで 電話 0980-47-2651

ハイサイ 第134号  
発行 本部町議会  
編集 本部町議会広報  
調査特別委員会

議会広報委員会  
具志堅 正益  
むじかた まさとよ

ハイサイグスヨーチュウ  
ウガナビラ梅雨も明け本格的な夏の青空が戻つて来ました。  
新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行されました。それにより町内外でいろいろな行事が計画されました。もとぶの日慰靈祭、クルーズ船日本丸の寄港、子供たちの運動会や部活、北海道南富良野町との親善交流会、海洋博記念公園の花火大会等も開催される予定です。これからは各地域の行事も行われるでしょう。観光客も多くなります。人々の交流が活発になります。新型コロナウイルス感染症も段々と増加傾向にあります但町民の皆様も油断することなく、人の多い場所では手指消毒、マスクを着用し新型コロナウイルス感染防止し、日々健やかに過ごしましょう。

私たち議会広報委員も分かりやすい広報誌づくりを心掛けております。町民のご支援とご協力をお願い申しあげます。

# 編集後記